



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年8月5日

上場会社名 第一建設工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1799 URL <https://www.daiichi-kensetsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 内田 海基夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長 (氏名) 小出 昭広

TEL 025-241-8111

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,991	16.9	1,368	82.7	1,487	73.6	1,011	74.7
2020年3月期第1四半期	9,405	△9.5	749	△37.3	856	△33.5	578	△33.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	49.47	—
2020年3月期第1四半期	28.20	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	71,222		61,218			86.0
2020年3月期	69,814		60,943			87.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 61,218百万円 2020年3月期 60,943百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	34.00	34.00
2021年3月期	—				
2021年3月期(予想)		0.00	—	34.00	34.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2020年8月5日)公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	16.2	2,300	60.9	2,400	57.5	1,620	57.3	79.31
通期	49,000	2.2	3,500	△12.6	3,700	△15.9	2,500	△3.8	122.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2020年8月5日)公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	20,858,491 株	2020年3月期	20,858,491 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	446,115 株	2020年3月期	388,915 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	20,438,776 株	2020年3月期1Q	20,521,017 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	5
(追加情報) .....	5
3. 補足情報 .....	5
(1) 受注高、売上高及び繰越工事高 .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞により急速に悪化し、先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共建設投資は堅調に推移しているものの、民間建設投資は新型コロナウイルス感染症の影響により弱含みで推移し、厳しい状況が続くものと思われまます。

このような状況の中で当社は、安全を最優先し、最良の総合品質の提供によりお客様満足の向上を目指すとともに、目標達成に向け、技術力の向上や厳密な原価管理等に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の建設事業売上高は、前第1四半期累計期間比15億8千4百万円(17.2%増)増収の108億2百万円となりました。これは、前事業年度からの繰越工事の進捗に伴う施工高の増加を主な要因としたものであります。

また、不動産事業売上高は、前第1四半期累計期間比1百万円(0.7%増)増収の1億8千9百万円となりました。これは、賃貸用不動産の売上高の増加によるものであります。

この結果、売上高合計は、前第1四半期累計期間比15億8千6百万円(16.9%増)増収の109億9千1百万円となりました。

利益につきましては、建設事業総利益が、前第1四半期累計期間比6億7百万円(41.9%増)増益の20億5千7百万円となりました。これは、売上高の増加や完成工事総利益率の向上によるものであります。

また、不動産事業総利益は、前第1四半期累計期間比1千万円(12.2%減)減益の7千1百万円となりました。これは、賃貸用不動産の解体費用の発生を主な要因としたものであります。

この結果、売上総利益合計は、前第1四半期累計期間比5億9千7百万円(39.0%増)増益の21億2千9百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、前第1四半期累計期間比2千2百万円(2.9%減)減少の7億6千万円となりました。

これにより、営業利益は、前第1四半期累計期間比6億1千9百万円(82.7%増)増益の13億6千8百万円、経常利益は、前第1四半期累計期間比6億3千万円(73.6%増)増益の14億8千7百万円、四半期純利益は、前第1四半期累計期間比4億3千2百万円(74.7%増)増益の10億1千1百万円となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症に伴う影響は軽微であり、特筆すべき事象はありません。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末比14億8百万円(2.0%増)増加の712億2千2百万円となりました。これは、工事代金の回収に伴い受取手形・完成工事未収入金等が減少したものの、現金預金や有価証券、材料貯蔵品等が増加したことを主な要因としたものであります。

負債合計は、前事業年度末比11億3千3百万円(12.8%増)増加の100億3百万円となりました。これは、材料貯蔵品の購入に伴い支払手形・工事未払金等が増加したことを主な要因としたものであります。

純資産合計は、前事業年度末比2億7千5百万円(0.5%増)増加の612億1千8百万円となりました。これは、利益剰余金の増加を主な要因としたものであります。

なお、新型コロナウイルス感染症に伴う影響は軽微であり、特筆すべき事象はありません。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による業績への影響を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、経済活動再開の動きが段階的に広がりつつあることから、現時点において入手可能な情報や予測等に基づき業績予想を算定いたしました。

この結果、2021年3月期の通期業績予想につきましては、受注高は不動産事業を含み450億円、売上高は490億円、営業利益は35億円、経常利益は37億円、当期純利益は25億円を見込んでおります。

また、配当予想につきましては、期末配当を34円とすることといたしました。

詳細につきましては、本日(2020年8月5日)公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	13,464,659	16,860,895
受取手形・完成工事未収入金等	23,488,954	15,446,970
有価証券	6,150,203	11,700,177
販売用不動産	45,121	45,121
未成工事支出金	442,333	593,666
材料貯蔵品	270,495	796,675
その他	1,793,016	1,329,942
貸倒引当金	△2,450	△1,630
流動資産合計	45,652,334	46,771,818
固定資産		
有形固定資産	14,707,272	15,014,802
無形固定資産	95,892	89,962
投資その他の資産		
投資有価証券	9,048,907	9,031,615
その他	311,710	316,122
貸倒引当金	△1,925	△1,925
投資その他の資産合計	9,358,692	9,345,812
固定資産合計	24,161,856	24,450,576
資産合計	69,814,191	71,222,395
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,141,034	4,624,540
未払法人税等	616,791	509,440
未成工事受入金	170,836	387,869
賞与引当金	673,020	1,149,297
引当金	76,242	45,070
その他	773,952	830,934
流動負債合計	6,451,878	7,547,152
固定負債		
繰延税金負債	62,394	88,648
退職給付引当金	1,643,325	1,651,806
資産除去債務	275,447	275,951
その他	437,790	440,414
固定負債合計	2,418,958	2,456,820
負債合計	8,870,837	10,003,973
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,302,375	3,302,375
資本剰余金	3,338,425	3,338,425
利益剰余金	52,157,889	52,473,062
自己株式	△394,084	△494,013
株主資本合計	58,404,605	58,619,850
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,538,748	2,598,572
評価・換算差額等合計	2,538,748	2,598,572
純資産合計	60,943,354	61,218,422
負債純資産合計	69,814,191	71,222,395

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高		
完成工事高	9,217,219	10,802,089
不動産事業売上高	188,427	189,825
売上高合計	9,405,647	10,991,914
売上原価		
完成工事原価	7,766,890	8,744,692
不動産事業売上原価	106,450	117,885
売上原価合計	7,873,340	8,862,578
売上総利益		
完成工事総利益	1,450,329	2,057,396
不動産事業総利益	81,977	71,939
売上総利益合計	1,532,306	2,129,336
販売費及び一般管理費	783,065	760,557
営業利益	749,241	1,368,778
営業外収益		
受取利息	2,363	1,656
受取配当金	100,853	108,791
その他	4,291	8,111
営業外収益合計	107,509	118,559
営業外費用		
雑支出	—	74
営業外費用合計	—	74
経常利益	856,751	1,487,263
特別利益		
固定資産売却益	—	5,874
特別利益合計	—	5,874
特別損失		
固定資産除却損	51	0
特別損失合計	51	0
税引前四半期純利益	856,699	1,493,138
法人税等	278,000	482,000
四半期純利益	578,699	1,011,138

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前事業年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び繰越工事高

① 受注高

(単位：千円、%)

		前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	6,203,031	7,455,043	1,252,012	20.2	35,175,400
	建築工事	3,201,890	4,040,990	839,099	26.2	19,433,858
	計	9,404,921	11,496,034	2,091,112	22.2	54,609,258
不動産事業		188,427	189,825	1,397	0.7	747,953
合計		9,593,349	11,685,859	2,092,509	21.8	55,357,211

② 売上高

(単位：千円、%)

		前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	6,921,777	7,645,984	724,207	10.5	33,519,495
	建築工事	2,295,442	3,156,104	860,662	37.5	13,672,903
	計	9,217,219	10,802,089	1,584,869	17.2	47,192,399
不動産事業		188,427	189,825	1,397	0.7	747,953
合計		9,405,647	10,991,914	1,586,267	16.9	47,940,352

③ 繰越工事高

(単位：千円、%)

		前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	6,190,733	8,374,442	2,183,709	35.3	8,565,383
	建築工事	8,096,908	13,836,301	5,739,392	70.9	12,951,415
	計	14,287,641	22,210,743	7,923,102	55.5	21,516,798
不動産事業		—	—	—	—	—
合計		14,287,641	22,210,743	7,923,102	55.5	21,516,798

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。